

2024年6月26日

農楽里（norari）を発行しています！



県の農村計画課・農村整備課では、やまがたの農山漁村づくり情報マガジン「農楽里（norari）」を年4回発行しています。農楽里は、農地の保全活動を行っている多面的機能組織や中山間の集落協定員、さらには農山漁村づくりに関心のある一般県民を対象に、県内各地で農地保全に取り組む組織の紹介や農村振興を積極的に行っている方の活動を発信し、新たなコミュニケーションの場づくりを提供する情報誌です。

一番の特徴は、職員が自ら取材に出向き、記事の執筆や校正を行うことです。

普段は農業農村整備事業の企画・計画・実施にあたっている若手職員が中心となり、地域の取組みを発信するため管内を駆け回っています。

なお、「農楽里（norari）」のバックナンバーは山形県のホームページでも無料で公開されていますので以下のリンクからぜひご一読ください。

[農楽里バックナンバー](#)

【置賜農村計画課：富岡】

2024年7月22日

模擬査定研修会の開催！



令和4年8月豪雨は、川西町や飯豊町を中心に置賜地域の農地・農業用施設に甚大な被害をもたらしました。

早期の営農再開のため、県・市町・土地改良区の担当が一丸となって復旧に努めてきましたが、全国的にも自然災害が頻発していることを踏まえ、今後起こり得る災害に備えるため、迅速な災害復旧事業の執行に向けた研修会を開催しました。

研修では、災害復旧事業の国への申請における留意点の確認や、災害査定の手順を模擬的に行うなど、実践的な対応方法を学びました。

【置賜農村計画課：沼田】

地すべり防止区域排水路土砂撤去



土砂撤去前の集水枥（しゅうすいす）



土砂撤去作業の様子

農村計画課では、地すべりによる被害が発生する恐れのある区域として国が指定し県が管理している「農地地すべり防止区域」について、関係市と連携しながら、定期的な点検・維持・管理を行っています。

今回は、置賜管内で4箇所管理している区域のうち南陽市荻地区において降雪前に地すべり防止施設である排水路の清掃を行いました。

令和6年7月豪雨の影響があるのか、排水路には大量の土砂や流木が堆積しており、春先の融雪の際に、地表を流れる水を適切に排水できない恐れがあるため清掃を行いました。

これからも定期的な点検確認、維持管理を行い県民の安全安心を守る取組に努めていきます。

【置賜農村計画課：沼田】

2024年12月14日

地域づくりワークショップの開催！ (長井市西根地区)



話合いの様子



成果発表

農村計画課では、住民が主体となって実施する地域づくりの話合いの支援を行っています。

今回は、長井市西根地区において、中学生から80歳代まで幅広い世代が約100名集まり、地域の現状を見つめ直し、元気でハッピーな西根地区にするための話合いに参加しました。全体の進行は、県の農村づくりプロデューサーである高橋信博氏に依頼し、農村計画課、西置賜農村整備課の職員が進行の補助として、各グループで提案を出す手伝いをしました。

話合いでは、西根地区の伝統工芸品であるけん玉を活用した世界大会の開催や地元で採れた農産物を活用したごはんのおとの開発など地区の未来を描いた夢のある提案が出されました。

提案はコミュニティーセンターを中心に「第2次西根地区地域づくり総合計画」としてとりまとめを行います。西根地区がどんな魅力あふれる地域になっていくのか今後が楽しみです。

【置賜農村計画課：五十嵐】